KORG LMA-120

DIGITAL METRONOME

取扱説明書

このたびは、コルグ・デジタル・メトロノームLMA-120をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みになって正しい方法でご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用になる前に必ずお読みください

ここに記載した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
注意事項は誤った取り扱いで生じる危害や損害の大きさ、または切迫の程度によって、内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。これらは、あなたや他の方々の安全や機器の保全に関わる重要な内容ですので、よく理解した上で必ずお守りください。

火災・感電・人身障害の危険を防止するには

図記号の例

⚠	△ 記号は、注意(危険、警告を含む)を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれています。左の図は「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
⃠	⃠ 記号は、禁止(してはいけないこと)を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「分解禁止」を表しています。
●	● 記号は、強制(必ず行うこと)を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

以下の指示を守ってください

⚠ 警告

この注意事項を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が予想されます

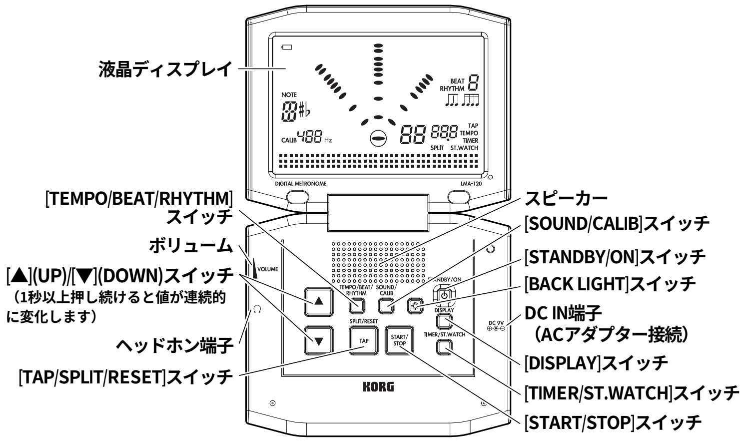
- **ACアダプターのプラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込む。**
- **ACアダプターのプラグにほこりが付着している場合は、ほこりを拭き取る。**
  感電やショートの恐れがあります。
- **本製品はコンセントの近くに設置し、ACアダプターのプラグへ容易に手が届くようにする。**
- **次のような場合には、直ちに電源を切ってACアダプターのプラグをコンセントから抜く。**
  ○ ACアダプターが破損したとき
  ○ 異物が内部に入ったとき
  ○ 製品に異常や故障が生じたとき
  修理が必要なときは、コルグ・サービス・センターへ依頼してください。
- **本製品を分解したり改造したりしない。**
- **修理、部品の交換などで、取扱説明書に書かれてること以外は絶対にしない。**
- **ACアダプターのコードを無理に曲げたり、発熱する機器に近づけない。また、ACアダプターのコードの上に重いものをのせない。**
  コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- **大音量や不快な程度の音量で長時間使用しない。**
  万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。
- **本製品に異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)を入れない。**
- **温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)で使用や保管はしない。**
- **振動の多い場所で使用や保管はしない。**
- **ホコリの多い場所で使用や保管はしない。**
- **風呂場、シャワー室で使用や保管はしない。**
- **雨天時の野外のように、湿気の多い場所や水滴のかかる場所で、使用や保管はしない。**
- **本製品の上に、花瓶のような液体が入ったものを置かない。**
- **本製品に液体をこぼさない。**
- **濡れた手で本製品を使用しない。**

⚠ 注意

この注意事項を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性、または物理的損害が発生する可能性があります

- **正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。**
- **ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。**
  ラジオやテレビ等に接近して使用すると、本製品が雑音を受けて誤動作する場合があります。また、ラジオ、テレビ等に雑音が入ることがあります。
- **外装のお手入れは、乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。**
- **ACアダプターをコンセントから抜き差しするときは、必ずプラグを持つ。**
- **長時間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を抜く。**
- **電池は幼児の手の届かないところへ保管する。**
- **長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜く。**
- **指定のACアダプター以外は使用しない。**
- **他の電気機器の電源コードと一緒にタコ足配線をしない。**
  本製品の定格消費電力に合ったコンセントに接続してください。
- **スイッチやツマミなどに必要以上の力を加えない。**
  故障の原因になります。
- **外装のお手入れに、ベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド質、強燃性のポリッシャーは使用しない。**
- **不安定な場所に置かない。**
  本製品が転倒してお客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。
- **本製品の上に乗ったり、重いものをのせたりしない。**
  本製品が損傷したり、お客様がけがをする原因となります。

各部の名称



電源の入れ方

電源をオンにする

LMA-120を開いて[STANDBY/ON]スイッチを押し、電源をオンにします。

電源をオフにする

[STANDBY/ON]スイッチを押し、電源をオフにします。
LMA-120を閉じると自動的に電源がオフになります。また、電池使用時にメトロノーム、ストップウォッチ、タイマーを停止した状態で約20分間経過すると、自動的に電源がオフになります。
電源オフ時は以下の設定が記憶されます。

電源オフ時に記憶される設定	選択範囲	工場出荷時の設定
テンポ	♩= 30…252	♩= 120
ビート	0…9	4
リズム	♩、♫、♪♪♪、♪ ♪、♬、♪ ♬	♩
ディスプレイ表示	コンダクティング、L/R動作、コンダクティングとL/R動作	コンダクティング
テンポ・ステップ	PENDULUM、FULL	FULL
キャリブレーション	410…480 Hz	440 Hz
基準発振音	C4…C5	A4
タイマー計測時間	1…99分	1分

メトロノームの使い方

■テンポの設定

1. [TEMPO/BEAT/RHYTHM]スイッチを押して、液晶ディスプレイに“ TEMPO ”と表示させます。

2. [TEMPO/BEAT/RHYTHM]スイッチを約1秒間押し続けると、“ PENDULUM STEP ”と“ FULL STEP ”が切り替わります。“ PENDULUM STEP ”と“ FULL STEP ”は、[TEMPO/BEAT/RHYTHM]スイッチを約1秒間押すたびに交互に切り替わります。

3. “ PENDULUM STEP ”のときに[▲]/[▼]スイッチを押すと、テンポが機械式メトロノームと同じステップで増減します。

テンポ [30…252]

PENDULUM STEP

30	32	34	36	38	40	42	44	46	48
50	52	54	56	58	60	63	66	69	72
76	80	84	88	92	96	100	104	108	112
116	120	126	132	138	144	152	160	168	176
184	192	200	208	216	224	232	240	252	

“ FULL STEP ”のときに[▲]/[▼]スイッチを押すと、テンポが1ずつ増減します。

テンポ [30…252]

■ ビートの設定

1. [TEMPO/BEAT/RHYTHM]スイッチを押して、液晶ディスプレイに“ BEAT ”と表示させます。

2. [▲]/[▼]スイッチを押してビート(拍子)を設定します。 **ビート [0…9]**

■ リズムの設定

1. [TEMPO/BEAT/RHYTHM]スイッチを押して、液晶ディスプレイに“ RHYTHM ”と表示させます。

2. [▲]/[▼]スイッチを押してリズムを設定します。

リズム [♩、♫、♪♪♪、♪ ♪、♬、♪ ♬]

■ スタート / ストップ

1. [START/STOP]スイッチを押すと、メトロノームがスタートします。

2. もう一度[START/STOP]スイッチを押すと、メトロノームがストップします。

■ タップ・テンポ

スイッチを押した間隔を測定し、テンポを設定します。

1. [TAP/SPLIT/RESET]スイッチを2回以上押します。
押した間隔でテンポが設定されます。

■ ディスプレイ表示の選択

1. [DISPLAY]スイッチを押すごとにディスプレイの表示が切り替わります。
… コンダクティング → L/R動作 → コンダクティングとL/R動作 → コンダクティング …
コンダクティング表示は、指揮法に基づいて加速度運動のような動作をします。
L/R動作はテンポに合わせてメーターが左右に動きます。

■ サウンドアウト・モード

基準音に合わせてチューニングができます。

1. [SOUND/CALIB]スイッチを押すと、スピーカーから前回設定した基準音が出ます。
[SOUND/CALIB]スイッチを押すごとに以下のように変わります。
… NOTE(基準音の音名切替え) → CALIB(基準ピッチの切替え) → オフ(サウンド・モードから抜け基準音が消えます)…

NOTEを変更する

1. [SOUND/CALIB]スイッチを押して、液晶ディスプレイに“ NOTE ”と表示させます。

2. [▲]/[▼]スイッチを押してNOTEを設定します。

NOTE [C4…C5]

キャリブレーション(基準ピッチ)を変更する

1. [SOUND/CALIB]スイッチを押して、液晶ディスプレイに“ CALIB ”を表示させます。

2. [▲]/[▼]スイッチを押してキャリブレーションを設定します。1Hz単位で設定ができます。

キャリブレーション [410…480Hz]

■ タイマー機能

1. [TIMER/ST.WATCH]スイッチを押して、液晶ディスプレイに“ TIMER ”を表示させます。

2. [▲]/[▼]スイッチを押して、計測する時間を設定します。

計測時間 [1…99分]

3. [START/STOP]スイッチを押すと、計測が始まります。
計測中に[START/STOP]スイッチを押すと、計測を中断します。再度[START/STOP]スイッチを押すと、中断した時間から計測を再開します。また、中断しているときに、[TAP/SPLIT/RESET]スイッチを押すと、設定した時間に戻ります。
計測中に別のモードに移っても、計測は引き続き行われます。

4. 設定した時間が経過すると、アラーム音が鳴ります。いずれかのスイッチを押すと、アラーム音は止まります。

■ ストップウォッチ機能

1. [TIMER/ST.WATCH]スイッチを押して、液晶ディスプレイに“ ST.WATCH ”を表示させます。

2. [START/STOP]スイッチを押すと、計測が始まります。
計測中に[TAP/SPLIT/RESET]スイッチを押すと、スプリット・タイムが表示できます。スプリット・タイム表示中に再度[TAP/SPLIT/RESET]スイッチを押すと、スプリット・タイム表示が消えます。
計測中に別のモードに移っても、計測は引き続き行われます。

3. 再度[START/STOP]スイッチを押すと計測が終了します。
[TAP/SPLIT/RESET]スイッチを押すと、タイム表示が0にリセットされます。

■ バックライト

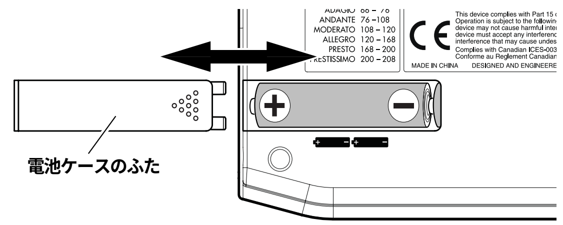
[BACK LIGHT]スイッチを押すと、液晶ディスプレイのバックライトが点灯します。
停止した状態が約2分間続くと自動的にバックライトは消灯します。

電池の交換

⚠ ***電池の交換は電源スイッチをオフにして行ってください。***
⚠ ***付属の電池は動作確認用ですので、寿命の短い場合があります。***

1. 裏面の電池ケースのふたを矢印方向にずらしてから、引き上げて開けます。

2. 単4電池を2本入れます。電池の極性(+、−)を間違えないように注意してください。



3. 電池ケースのふたを閉めます。

電池の残量が少なくなると、液晶ディスプレイ左上に電池マークが点灯します。お早めに新しい電池と交換してください。

工場出荷時の状態に戻す方法

LMA-120のすべての設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。

1. [▲]スイッチを押しながら[STANDBY/ON]スイッチを押します。
記憶している設定がすべて工場出荷時の設定に戻ります。

仕 様

テンポ:	♩= 30～252回/分
テンポ設定:	PENDULUM STEP、FULL STEP
ビート:	0～9拍子
リズム:	4分、8分、3連、3連中抜き、4連、4連中抜き
テンポ精度:	±0.1 %以内
基準発振音:	12平均律 C4 (261.63 Hz)～C5 (523.25 Hz) 1オクターブ
キャリブレーション範囲:	A4=410 Hz～480 Hz (1 Hz単位)
サウンド精度:	±1.5セント以内
接続端子:	ヘッドホン端子(φ3.5ミニジャック) DC IN (9V)
スピーカー:	ダイナミック・スピーカー(φ23 mm)
電源:	単4アルカリ電池(LR03) × 2本(3V)、ACアダプター(9V)
電池寿命:	約90時間(アルカリ電池、テンポ=120、ビート=4、リズム=♩の条件でメトロノーム動作、バックライト・オフ時)
外形寸法(W)×(D)×(H):	101 mm × 84 mm × 22 mm(折りたたみ状態時)
重量:	148 g(電池含む)
付属品:	取扱説明書、動作確認用単4電池 × 2本、ソフトケース
オプション(別売):	ACアダプター(KA181: ⊕-●-⊖)

※ 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
※ 液晶ディスプレイに強い圧力や衝撃を加えたりしないでください。また、ひねったり、曲げたり、ボールペンなど尖ったもので突いたりしないでください。不適当な取扱い方をした場合、液晶ディスプレイが破損することがあります。

保証規定(必ずお読みください)

本保証書は、保証期間中に本製品を保証するもので、付属品類(ヘッドホンなど)は保証の対象になりません。保証期間内に本製品が故障した場合は、保証規定によって無償修理いたします。

1. 本保証書の有効期間はお買い上げ日より1ケ年です。
2. 次の修理等は保証期間内であっても有料修理となります。
   ・消耗部品(電池、スピーカー、真空管、フェーダーなど)の交換。
   ・お取扱い方法が不適当のために生じた故障。
   ・天災(火災、浸水等)によって生じた故障。
   ・故障の原因が本製品以外の他の機器にある場合。
   ・不当な改造、調整、部品交換などにより生じた故障または損傷。
   ・保証書にお買い上げ日、販売店名が未記入の場合、または字句が書き替えられている場合。
   ・本保証書の提示がない場合。
   尚、当社が修理した部分が再度故障した場合は、保証期間外であっても、修理した日より3ケ月以内に限り無償修理いたします。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. お客様が保証期間中に移転された場合でも、保証は引き続きお使いいただけます。詳しくは、サービス・センターまでお問い合わせください。
5. 修理、運送費用が製品の価格より高くなることがありますので、あらかじめサービス・センターへご相談ください。発送にかかる費用は、お客様の負担とさせていただきます。
6. 修理中の代替品、商品の貸し出し等は、いかなる場合においても一切行っておりません。

本製品の故障、または使用上生じたお客様の直接、間接の損傷につきましては、弊社はいっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。
本保証書は、保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これよりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■お願い

1. 保証書に販売年月日等の記入がない場合は無効となります。記入できないときは、お買い上げ年月日を証明できる領収書等と一緒に保管してください。
2. 保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

アフターサービス

アフターサービスについてのご質問、ご相談は、サービス・センターへお問い合わせください。商品のお取り扱いについてのご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

お客様相談窓口　　TEL 03(3799)9086

● サービス・センター: 〒143-0001 東京都大田区東海5-4-1
明正大井5号営業所 コルグ物流センター内　　TEL 03(3799)9085

コルグ *LMA-120*　　保証書

本保証書は、上記の保証規定により無料修理をお約束するものです。

お買い上げ日　　　　年　　月　　日

販売店名